

「農家のつぶやき」

農業委員に任命され2年が過ぎました。農業を取り巻く環境としては、耕作放棄地の防止、担い手への農地集積、そして新規就農者の確保等に力を入れています。多岐にわたり課題も多い中、悩むことが多い農業委員です。

私自身は地元で農事組合法人「みやうち」(組合長 友永輝明 13戸 9.2ha)に参画し、稲作を主体として農業を営んでいます。また、地域の環境保全として河川堤防や道路の草刈りを、アダプト制度を活用して取り組んでいます。仲間と一緒に汗を流し作業できることは、ストレスが少なく励みにもなり、皆さんに感謝しています。

また個人的に、約3aでエゴマの栽培を行っています。ご存じの方も多いと思いますが、エゴマは「血液をサラサラにする、ガン予防、アレルギー症の改善、等々」に効果があると言われ、α-リノレン酸が約60%含まれ、「畑の青魚」と例えられます。栽培は耕耘機械の他は主に手作業ででき、1~2aでも自家消費分は十分確保できます。エゴマの搾油は農林振興公社が受託してくれます。皆さんも気軽に挑戦してみてください。

中山間地域は、これから少子高齢化・人口減少がますます加速します。地域の行事の存続や空き家問題、鳥獣害対策等、様々な問題がクローズアップしてくると思います。次の世代により良い形でバトンタッチできるように、農業も含め地域全体で取り組める体制が必要なのではないでしょうか？

宮内町 財間敏行



- 庄原市農業委員会の理念●
- ①担い手への農地利用の集積・集約化
 - ②遊休農地の発生防止・解消
 - ③新規参入の促進

令和5年3月20日(第5号)
 編集・発行
 庄原市農業委員会 広報委員会
 TEL 0824-73-1133(事務局)
 FAX 0824-72-3322
 mail nougyou@city.shobara.lg.jp

庄原市では、毎年市内の小学生を対象に食育ポスターコンクールが開催されています。本年も「バランスよく食べよう」「野菜を食べよう」など、食に対する思いを込めたポスターの応募がたくさんありました。



農業委員会女性委員特別賞
藤岡 遼(永末小1年)



農業委員会会長賞
藤谷 アイリ(山内小5年)

食育ポスターコンクール
 農業委員会会長賞
 農業委員会女性委員特別賞のご紹介



- 編集メンバー
 委員長 堀江唯雄
 副委員長 松長百合子
 委員 前田忠範
 (がんばれヒバゴン君連載)
 委員 大坂 健
 委員 沖野邦子
 事務局 辻田成美

今年は格別寒さの厳しい雪の多い冬でした。私の地域でも屋根の瓦が割れたり、ビニールハウスが潰れる被害が多く見られます。田んぼのシーズン間近ですが、たくさん雪解け水が豊かな実りをもたらすことを期待しましょう。

編集後記



女性農業者と農業委員の意見交換会

(令和5年1月20日開催)

庄原市農業委員会では「みんなで農業の未来を楽しく語り合いませんか?」を目的として、女性農業者と一緒に意見交換会を開催しました。

当日はもちろん男性委員も応援に来てくださり、農業委員会委員12名、女性農業者9名の方が集まりました。

4班に分かれてのワークショップでは、それぞれの目標や夢、こうなってほしいとの思いを共有し、「仲間とつながりながら楽しく地域を守りたい」「農業移住者が増えて町に活気が出るようにしたい」「安心して食べられる野菜や保存食、加工品などの作り方を学べるつながりが欲しい」「技術だけではなく生き方を伝えられる農業、楽しい楽な農業を」という意見を軸に話し合いがなされました。

当日は、身の引き締まる活発なご意見をたくさんいただきありがとうございました。

今後の農業委員会活動に活かし、農業の活性化に取り組んでまいります。

そして、庄原市の大切な農業を次世代へと繋いでいきたいと思っております。最後になりましたが、女性農業者の皆様のご活躍を心から期待しております。